

ガーナ共和国
地方給水計画（フェーズⅣ）
基本設計調査報告書

平成12年12月

国際協力事業団

ガーナ共和国
地方給水計画（フェーズⅣ）
基本設計調査報告書

平成12年12月

国際協力事業団

序 文

日本国政府は、ガーナ共和国政府の要請に基づき、同国の「地方給水計画（フェーズ IV）」にかかる基本設計調査を行うことを決定し、国際協力事業団がこの調査を実施しました。

当事業団は、平成12年2月26日から5月10日まで基本設計調査団を派遣し、ガーナ共和国政府関係者と協議を行うとともに、計画対象地域における現地調査を実施しました。

帰国後の国内作業の後、平成12年7月25日から8月12日まで実施された基本設計概要書案の現地説明、及び平成12年10月21日から11月5日まで実施された基本設計調査成果概要書案の現地説明を経て、ここに本報告書完成の運びとなりました。

この報告書が、本計画の推進に寄与するとともに、両国の友好親善の一層の発展に役立つ事を願うものです。

終わりに、調査にご協力とご支援をいただいた関係者各位に対し、心より感謝申し上げます。

平成12年12月

国際協力事業団
総裁 斉藤邦彦

伝達状

今般、ガーナ共和国における地方給水計画フェーズ IV、基本設計調査が終了いたしましたので、ここに最終報告書を提出いたします。

本調査は、貴事業団との契約に基づき弊社が、平成12年2月より平成12年12月までの10ヶ月にわたり実施いたしてまいりました。今回の調査に際しましては、ガーナの現状を十分に踏まえ、本計画の妥当性を検証するとともに、日本の無償資金協力の枠組みに最も適した計画の策定に努めてまいりました。

つきましては、本計画の推進に向けて、本報告書が活用されることを切望いたします。

平成12年12月

株式会社 三祐コンサルタンツ

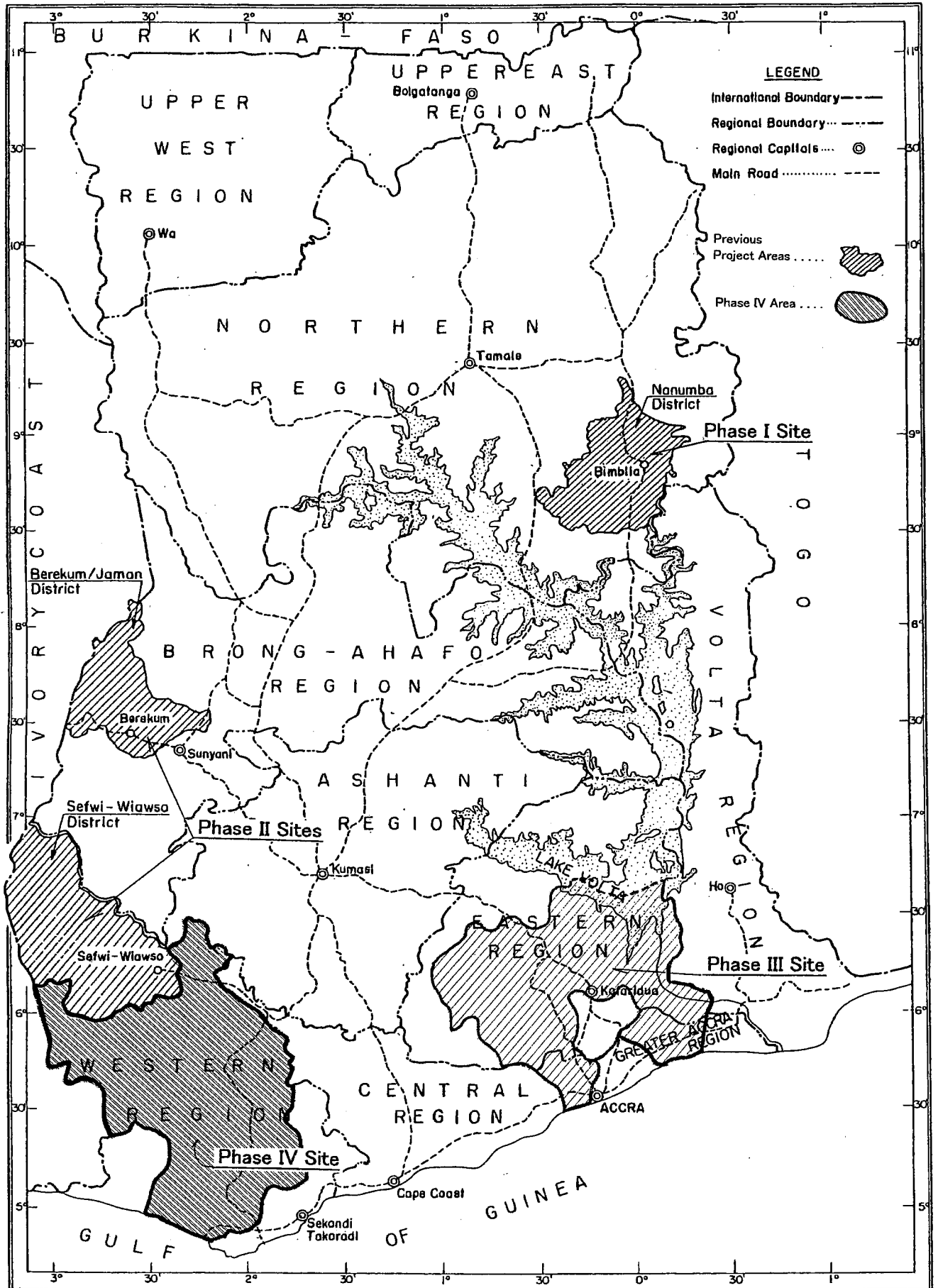
ガーナ共和国

地方給水計画フェーズ IV 基本設計調査団

業務主任 川崎 良一

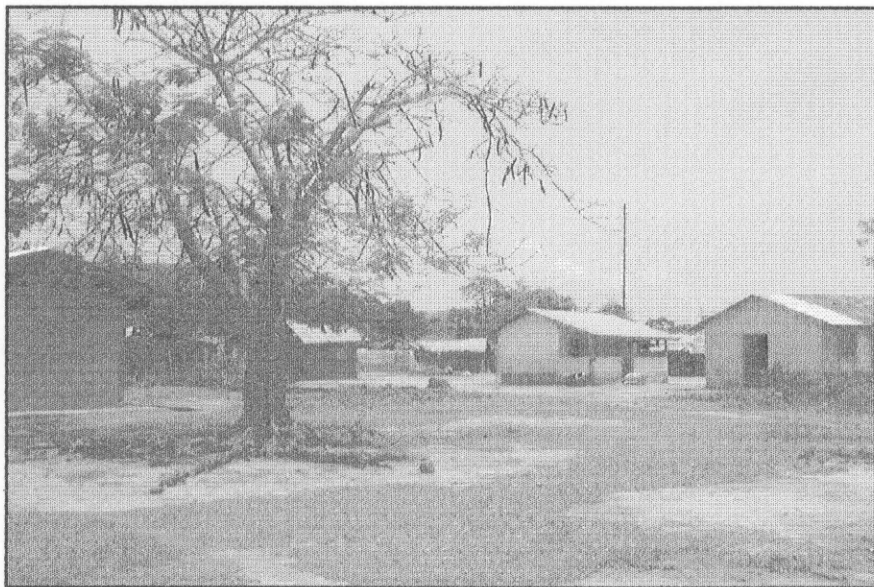
プロジェクト地区位置図

LOCATION MAP OF THE PROJECT AREAS

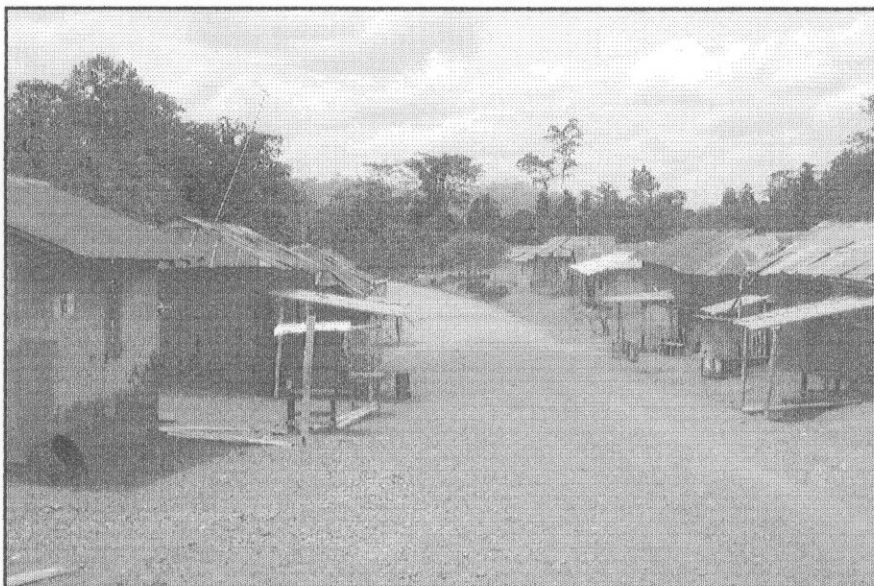


写真集 1
対象地域の佇まい

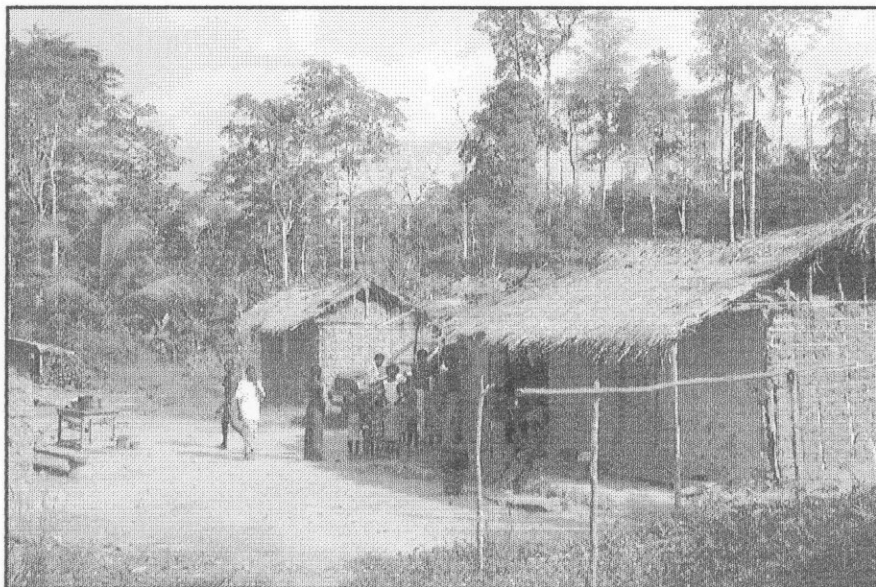
WASSA WEST 郡
Tarkwa 市の郊外
郡都ながら、1歩郊外へ出ると
めて落ち着いた雰囲気となる。
(対象村落外)



WASSA AMENFI 郡
Adaamanso村の静かな佇まい。
午後が一番暑い時間帯のため、
人通りは途絶えている。
(対象村落)



AOWIN SUAMAN 郡
象牙海岸国との国境に近い、
山間の Aduyakrom 村。
人口約 400 人。
(対象村落)



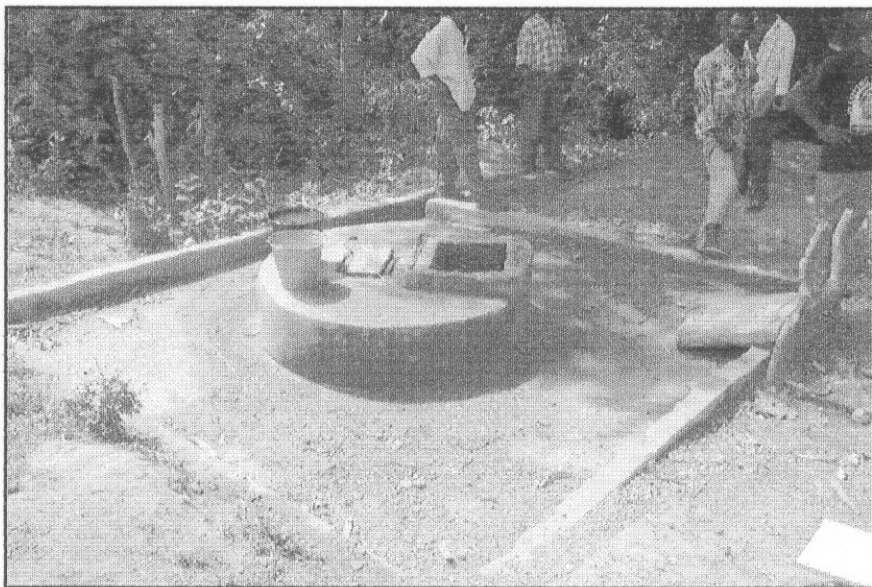
写真集 2

対象地域内の既存水源

掘り抜き井戸(1)。

孔口部を保護し、周囲をコンクリートでカバーした、上質の掘り抜き井戸。こうした井戸は数は少ない。

NZEMA EAST 郡にて。



掘り抜き井戸(2)。

単に穴を開けただけの井戸で、孔口は人が近づいた時に崩れないう、板が渡してあるだけ。対象地域には、この程度の井戸が多い。WASSA WEST 郡にて。



岩場の亀裂から浸み出る水を集めるだけの水場。

雨季には量的な問題は無いが、乾季には乾上がる事がある。

WASSA WEST 郡にて。

